

## 「きぼう」利用の週間予定表

2016年12月6日現在

月日	曜日	イベント内容	
12月5日	月	RELL 船内搬入作業	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES
12月6日	火		
12月7日	水	・超小型衛星(J-SSOD#5)放出準備作業	
12月8日	木		○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション(SEDA- AP)
12月9日	金		・全天のX線天体 の監視(MAXI) ・簡易曝露実験 装置(ExHAM)を 利用した曝露実 験
12月10日	土		・高エネルギー電 子、ガンマ線バ ーストの観測 (CALET)
12月11日	日		

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語
- RELL: NASAの船外実験装置
  - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
  - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
  - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
  - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
  - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
  - ExHAM: 簡易曝露実験装置
  - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

## 「きぼう」利用の週間予定表

2016年12月6日現在

月日	曜日	イベント内容		
12月12日	月	Multi Omics 実験		<b>[継続実施中]</b> ○船内利用 ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)
12月13日	火			
12月14日	水	Area PADLES 取付け作業	PS-TEPC実験 準備作業	・Area PADLES
12月15日	木	・超小型衛星(J-SSOD#5) 放出準備作業	Multi Omics 実験	○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP)
12月16日	金	・超小型衛星(J-SSOD#5) 放出準備作業		・全天のX線天体の監視(MAXI)
12月17日	土			・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験
12月18日	日			・高エネルギー電子、ガンマ線パーストの観測

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語
- Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価  
(代表研究者: 大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
  - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術確立  
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
  - RELL: NASAの船外実験装置
  - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
  - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
  - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
  - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
  - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
  - ExHAM: 簡易曝露実験装置
  - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置